同位体環境学シンポジウムの予稿集原稿の書き方

◯地球　太郎1、環境　二郎2

（1地球研、2上賀茂大）

How to write an abstract of Isotope environmental studies symposium

○Taro Chikyu1, Jiro Kankyo2

 (1RIHN, 2Kamigamo Univ.)

講演（口頭及びポスター）の予稿集原稿は、A4用紙・横書き・１段組で作成して下さい。印刷は等倍、白黒、原寸１ページになります。余白は上35mm、下・左・右30mm、行数は40行とします。【このワードファイルはそのように設定されています】

講演題目、氏名・所属、本文は12ポイント、図表や写真の説明文は10.5ポイントでお願いします。

使用フォントはMSゴシックとTimes New Roman（英数字）、記号及び特殊文字は内容に応じて選択して下さい（例：*δ*18O = 10.11 ± 0.02‰）。

生物種名はイタリック体（例：*Homo sapiens*）、数字と単位の間に半角スペースを挿入し、本文中の括弧は全角を用いて下さい。

講演題目は中央，氏名（所属）は右端揃えとし、講演題目、氏名（所属）、本文の間は１行空けて下さい。

講演題目の前に講演番号を挿入しますので、長文のタイトルは印刷時に見栄えが変わり得ることをご了承下さい。

図1　図表の例

注意事項

１.　ワードのファイル容量は1MB以下としてください。

２.　写真や図の解像度は粗くならないよう充分にご注意下さい。

３.　提出して頂く原稿はMS-WORD（doc. docx）で作成し、電子メールで計測・分析部門（doitai@chikyu.ac.jp）にお送りください。

４.　ファイル名として講演者のフルネームを日本語で付記して下さい（例：地球太郎.doc）。

５.　提出頂いた予稿集原稿の差し替えは出来ませんので、充分ご確認の上ご提出下さい。

６．著者の中で「発表者」にあたる方には、名前の前に◯をつけてください。

７.　氏名の英語表記はFirst Middle Family Nameの順でお願いします。